

《軽井沢町》 軽井沢町社会福祉協議会ボランティアセンター

〔センターの基本事項〕

所在地	〒389-0111 北佐久郡軽井沢町大字長倉 4844-1 保険福祉複合施設木もれ陽の里内			
電話 F A X	0267-45-8113	0267-46-2116		
電子メール	karuizawasyakyo@orion.ocn.ne.jp			
H P ア ド レ ス	http://www.karuizawasyakyo.com/			
職員数	正規	2名	嘱託	—
	臨時	—	その他	—
開所日と時間	平日 8:30～17:30 土日を除く			
情報誌	ボランティア情報			
	不定期発行			
来所者数	年間 200名			

〔センターの運営方針・指針等〕

町民に身近なセンター活動を發揮する事に目標を置き、ボランティアセンター運営委員会の機能強化と住民主体の地域づくりのお手伝いを、住民ニーズに基づいた行動計画を立案しながら互いに顔の見える関係性を維持しながら運営する。

〔センターの拠点整備〕

活動場所の提供	<input type="radio"/>	ボランティアセンターは一日フリースペースとなっている。会議時は行政の一室を貸与してもらっている。
フリースペースの設置	<input type="radio"/>	当初その予定が、センターが人目につかない場所となり大きな課題となっている。
資機材等の貸出	<input type="radio"/>	P C、プロジェクター、スクリーン等
福祉体験器具等の貸出	<input type="radio"/>	白杖、アイマスク、車いす、高齢者疑似体験キット、啓発DVD
登録グループの専用ポストの設置	<input checked="" type="radio"/>	
情報掲示板・チラシ提供スペースの設置	<input type="radio"/>	

〔ボランティアセンター運営委員会〕

組織の有無	有	規約	無
名称	ボランティアセンター運営委員会		
	平成18年運営委員会を設立。以後2年で委員を入れ替えながら対応。担当者の一方的な計画立案による偏りを防ぎ、住民がボランティア活動の下支えになることを目的としている。		
委員構成	常任は8名。団体の代表者及び個人ボランティアより依頼形式で実施。平成21年度より公募へ切り替えて幅広く町民有志より募っている。		
事業への関わり	ボランティアセンターの存在意義について、広く町民へ周知するためのイベントを企画。諮問機関ではなく協働機関として協力して頂いている。		
工夫点	ふれあい祭り等に関する骨子を立案したり、住民主体の行事やイベントの実行委員会も兼ねて参画してもらっている。		
課題点	社協関連の団体や個人であると、なかなか本音が出にくい側面もある。一端ボランティアから離れて、企業関係者や商工会関係者、観光関係者へも公募の幅を広げること。意見集約をする際に、ワークショップの方法等に職員のスキルも高く求められる。		

〔ボランティア連絡協議会〕

組織の有無	無	規約	無
名称	—		
	—		
協議会構成	—		
工夫点	—		
課題点	—		

〔財源〕

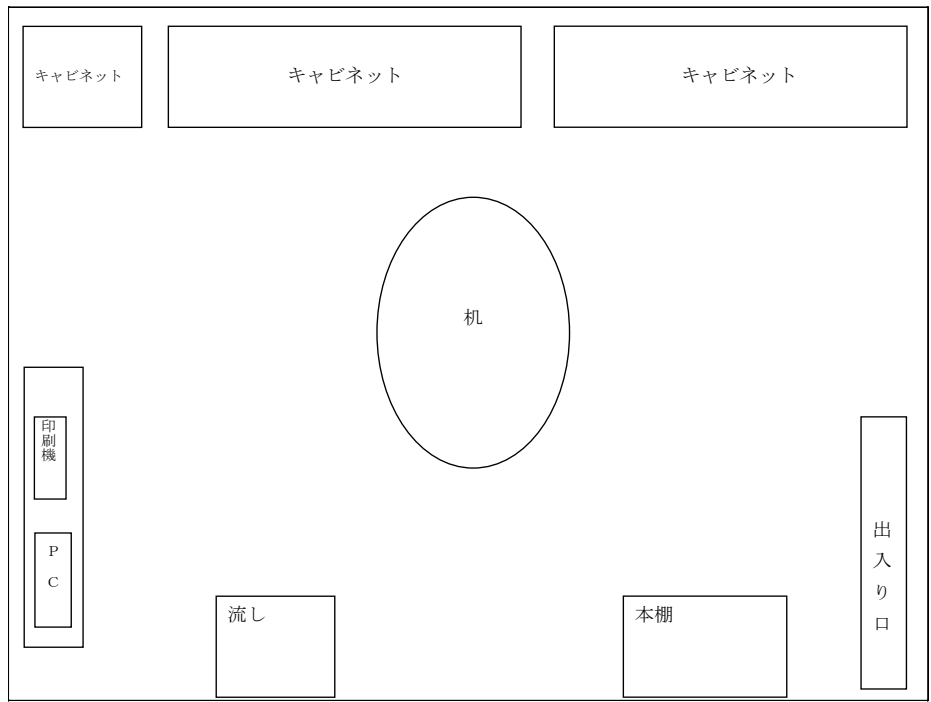
人 件 費	独自財源	—	
	共同募金	—	
	委託料・補助金	<input type="radio"/>	町委託費
	民間助成金	—	
	その他	—	

事 業 費	独自財源	—	
	共同募金	—	
	委託料・補助金	<input type="radio"/>	軽井沢町役場 企画課
	民間助成金	—	
	その他	—	

〔事業計画・センター運営等について〕

○事業計画について 毎年度の事業計画について、どのように計画を立案していますか？	運営委員会や連絡協議会等の意見を集約し計画を立案している。
○センターにおける中長期計画について 独自の中長期計画・アクションプラン等を作成していますか？	—
○アドバイザー等について センターの運営や事業実施に関して、アドバイザー等の助言者はいますか？	—
○社協VC以外の中間支援機関について 社協が運営するVCとは別に、他団体が運営する中間支援機関が地域内にありますか？	—
○連携するNPOや関係機関について VCの事業・運営において連携・協働しているNPOや関係機関等がありますか？	
連携・協働先	連携・協働内容
軽井沢町企画課	企画の広報、事業共同運営に関すること
—	—
—	—
○センターの強みと弱みについて	
<p>《強み》</p> <p>構成団体の数が多く（22年度実績：39団体）今後も増加する傾向にある。活動者が増加することは喜ばしいことである。</p> <p>活動者も静的活動（ワーキンググループ等）者も増え、住民の視点から町づくりに関する提言をあげる団体も増えている。</p>	<p>《弱み》</p> <p>位置関係に恵まれず人の交流が始まらないことがデメリットである。</p>

○VC見取り図



<p>○他市町村社協ボランティアセンターについて</p> <p>センター運営や事業実施に関して、他市町村社協VCに聞いてみたいことや知りたいことなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託事業であれば、委託先との関係性はどうか？ ・センター機能が強化される方法論として具体的に取り組んでいる活動は？
--

ボランティアセンターの重点事業について

事業名	ふれあい祭り
目的	町民の主体的活動の掘り起こし
開催頻度	年1回
内容	体験コーナー・模擬店・オープニング・エンディングイベント
対象者	軽井沢町民
企画のポイント 事業成果	社協が音頭取りであるが、実行主体は実行委員会となるよう調整している。
参加者の声や その後の動き など	運営委員会に祭り検討委員会を設けて通年通して検討してもらっている。

事業の様子

